

川嶋 舟さんが政策アドバイザーに就任

川嶋 舟（かわしま しゅう）さんが、町で4人目となる政策アドバイザーに就任しました。

川嶋さんは東京農業大学の准教授として、馬を活用したホースセラピーや農福連携などの研究・実践に取り組んでいます。

川嶋さんにはこれまで培われた知見をもとに、馬を活かした地域振興・福祉・教育などの分野を中心に、今後の町政運営やまちづくりについて助言や提言をいただきます。



100歳おめでとうございます

10月21日に田中 新吉さんが満100歳を迎えられ、長寿者褒賞金を贈呈しました。

古田町長から「おめでとうございます。いつまでもお元気で」と祝賀状と花束を手渡されると、笑顔を見せられました。

力作を展示　第56回笠松町美術展

10月31日から11月2日までの3日間、笠松中央交流センターと笠松町民体育館で、第56回笠松町美術展が開催されました。

日本画、水墨画、洋画、版画、書、彫塑（ちょうそ）・工芸、写真の各部門に137人から224点の作品が出品され、参観者は会場を彩る力作に見入って、芸術の秋を堪能しました。





令和8年度岐阜県公衆衛生協議会長表彰・岐阜県地域公衆衛生協議会長表彰

令和8年度岐阜県公衆衛生協議会長表彰を佐藤 真司さんが、岐阜県地域公衆衛生協議会長表彰を五藤 晃義さんが受賞され、表彰状を伝達しました。

佐藤さんは医師として、五藤さんは歯科医師として住民の健康維持増進に尽力されるなど、公衆衛生の向上に多大な貢献をされています。

瑞宝双光章受章 川部 時文さん



元笠松町副町長の川部 時文さんが秋の叙勲で瑞宝双光章（地方自治功労）を受章されました。

川部さんは、昭和50年4月から38年間笠松町職員として勤務された後、平成25年4月から令和5年7月までは副町長として職員の先頭に立って町政を支え、長年にわたり町の発展に尽力されました。